

# これまでのオーバーツーリズムと新型コロナウイルス による変化

## 要旨本文

観光客の多い観光地は、オーバーツーリズム対策を行ってきた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、観光客が大きく減少したため、観光地は大きな打撃を受けた。観光地が経済的な復興をするためには、観光客を呼び戻していかなければならないが、そのためにはまず感染対策を含むオーバーツーリズム対策を万全とし、安心して訪れることのできる観光地を作り上げる必要があるのではないかと考えた。観光地が新型コロナウイルス感染拡大による観光客の減少から復興するために何を行っているのかを調査した。その結果、感染対策を万全でない状態で観光客の呼び込みを始めた京都市は、観光客が計画通りに呼び込めなかったことが判明した。那覇市と鎌倉市は、すぐに観光客を呼び込むことはせず、感染対策を万全として長期的に観光客を呼び戻していく計画であった。観光客を以前の数まで戻すためには、観光客を密集させないなどといった、感染リスクが少ない観光地を作っていくことが重要であると判明した。